源 流　第１８３号　教育長　儘田　文雄

生き生きと働ける職場づくり ❶

引用文献：「教職員のためのコミュニケーションガイドブック」（令和６年３月　東京都教育庁人事部）

働きやすい職場＝人間関係が良好な職場

Q　あなたにとって働きやすい職場は、どのような職場ですか？

回答者：採用３年目までの小・中学校教員（４，１８２名）

◆職場の人間関係や雰囲気がよいこと（89.6%）

◆ライフ・ワーク・バランスが保たれていること（65.4%）

◆悩みや困りごとについて上司や同僚に相談しやすい環境であること（50.3%）

◆上司から正当な評価がされること（15.8%）

◆自分のやりたいことに挑戦できる職場であること（15.1%）

◆仕事のやり方が明確にルール化されていること（12.6%）

【ワンポイントアドバイス】

励ましや挨拶など人との関わりを、心理学用語では**「ストローク」**と言います。ストロークは、プラスとマイナスに分けることができます。例えば、上司、先輩はもちろん児童・生徒から感謝されたとき、温かい気持ちになると思います。このように、相手を心地よくする言動をプラスのストロークといいます。**プラスのストロークを意識し行動していけば、働きやすい職場になっていく**はずです。逆に相手が不快になる言動はマイナスのストロークです。

●プラスのストローク　例：挨拶する、褒める、微笑む、励ます、話を聞く

●マイナスのストローク　例：叱る、注意する、怒る

叱ったり、注意することはマイナスのストロークですが、そうしなければならない場合もあります。その際、**「あくまで具体的な行動・発言について注意する」**ということを心がけましょう。叱ったり注意するときであっても、人格を否定したり、馬鹿にする、無視する等の行為はしてはいけないということです。